

令和5年12月

公的職業訓練実施機関向けサポート講習 を開催しました

令和5年11月29日(水)13:30-16:30、高齢・障害・求職者雇用支援機構徳島支部は、訓練実施責任者、講師、就職支援責任者及び事務担当者など、職業訓練の実施運営に携わっている方々を主な対象としたサポート講習を下記のとおり開催しました。

テーマ プロセスマネジメントの実例からみる～早期就職を実現させる訓練運営

会場 ポリテクセンター徳島

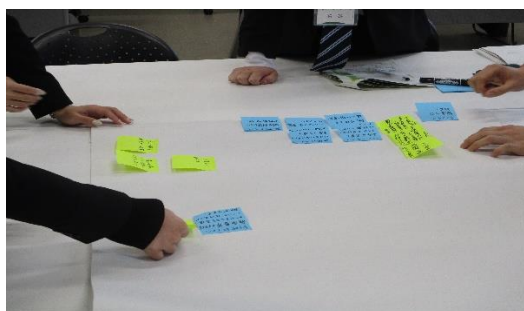
講師 徳島支部求職者支援課長 塩田 良浩

参加者 10名(ハローワーク等からの参加者を含む)

講習では始めに、訓練運営の質向上のための基本的考え方やポイントについて、講義を行いました。職業訓練の最大の目的は受講者の就職ですが、就職という結果をもたらすには、その結果に至るまでの各段階のプロセスを最適化する必要があります、当機構が整理した「訓練運営フレーム」を用いて解説しました。



次いで、グループワーク前半では、「就職に結びつく訓練運営ポイント」をテーマとし、各参加者が、重点的に取組んでいることや今後取組みたいことについて、付箋に記入の上、記入内容の説明をしながら、模造紙に貼り付けていきました。全員終了後、各グループ内で話し合いの上、貼り付けられた付箋を整理、集約して、グループの意見を取りまとめ、それぞれ代表者が発表しました。



続くグループワーク後半では、参加者それぞれが抱える課題などについて、グループごとに意見交換を行いました。もう少し長く話をしたかったとご意見を頂くほどの活発な意見交換が行われました。

受講後、参加者の皆さまからは次のような意見をいただきました。

- ・具体的にどのようなアプローチをすれば良いのか聞いて良かった。
- ・明日からやってみたいと思うこともあり、様々な思い込みもあったと気づいた。
- ・就職支援についての目標や方法、考え方が具体的にあって、これからの仕事の目安になった。
- ・参加者で意見交換・情報交換ができたことが良かった。
- ・今日参加できなかった方々にも、今回の内容を周知する機会を作ってほしい。

